さらなる飛躍が期待される

産学連携で成功事例を　高田氏
起業家の芽を育てよう　利島氏
大学のコア技術を形に　溝口氏

―企業経営者として環境産業をどうとらえていらっしゃいますか。

高田　当社は省エネ設備を作ってきたわけではないのだが、北九州市が公害を克服してきた実績があるし、国際社会からも高い評価を受けている。こうした中でビジネスが発展していく過程においてエコだったり、低炭素につながる設備の建設とその後のメンテナンスが必要になるだろう。当社にも新しい分野が生まれる可能性があると考えている。もはや国内総生産（GDP）が上がり続ける成長期ではないので、環境をキーワードにした新ビジネスに期待したい。

溝口　中小企業が環境を考えるのは大変難しいが、環境特区の都市としてできることを考えると、例えば屋根を賃借するなどが考えられる。中小、零細企業までが屋根に太陽光パネルを設置するとなると、設置面積が世界一になる可能性もある。

松永　日本の産業構造は大企業がぶら下がる垂直構造だが、米国のシリコンバレーは企業が横に並んでいる。本市はシリコンバレーのように水平構造ができる街だ。そのためには企業の研究開発拠点が必要になる。若松区ひびきの学術研究都市（学研都市）の目標はここにある。今までは企業を集めるだけで機能の充実が果たせなかった。ただ開設から11年がたったので、そろそろ仕組みを変えていく。

利島　起業家を育てる必要がある。育てはいるのだが、なかなか芽が出てこない。

―起業家の育成が必要とのことですが、北九州市で世界をリードする人材育成は進んでいるのでしょうか。

高田氏

松永　ビジネスの世界では最先端のものはすぐに追いつかれてしまう。そこで一歩先にいくために産学官連携が必要になる。大学単独では限界があるので企業と大学、また企業と企業の融合、こういうことが頻繁に起きなければ真の産学連携は実現しない。本学は今オープンラボを進めようとしている。いろいろな企業が参入して知的財産をすべてオープンにする。本学が持つコア技術をオープンラボのタネとする。成功すれば日本中から企業が集まるだろうし、研究群ができて北九州に行けばおもしろいことがあると分かってもらえる。

北橋　未来への持続可能な社会実現には教育が大切になる。持続可能な開発のための教育（ESD）普及啓発を図るため、市内8大学が連携して「まちなかESDセンター」を設置する。経済界を中心に産業人材育成フォーラムによるインターンシップも強化する。学生が企業に触れることで理系知的刺激を受ける。現在でも卒業生の9割が市外に就職している現実は本市にとって損失。産学官が連携して、地域連携型インターンシップを中心に人材を育成するプラットフォームをしっかり作っていく。

―産業界から市への要望は。

利島　本市で100年間事業を行ってきた安川電機としては、九州工業大学との連携をさらに深めたい。当社の製品には省エネモーターやロボットがあるが、ロボットをもっと親しんでもらうために産学官連携も進める。本市には自動車関連メーカーは多いが、研究開発拠点がないのでまずは誘致する必要がある。そうすれば地場企業のすそ野も広がる。環境やエネルギーにこだわる必要はない。

高田　産学連携は昔から行われているが、成功事例が少ない。世の中になかったものを生み出すには1000やって、ようやく3くらいしか成功しない。まずは何かきっかけを見つけて、とにかくやってみるのが必要だと思う。仮に狙った結果と異なっても次のステップにつながることもある。最近の若い人はマニュアルに頼りがちなきらいがある。マニュアルに頼らない、自分で考えることができる人材の育成を大学で行ってもらいたい。当社は事業の性質上高額の研究開発費や設備投資が必要ない。だが人材に投資するのを忘れては次の人材が育たない。

溝口　企業を横展開する意見には賛成だ。大学のコア技術を形にできる企業が複数あって、それらが集まって一つの完成品を作り、売ることが得意な企業が売る。この仕組みがうまく循環すれば大学も企業も生かされる。オープンラボは運営が難しいだろうが、うまく構築できれば本市に研究開発拠点が立地するなどメリットは大きい。アジアからの企業誘致も可能になるだろう。

経済の原点 モノづくり　北橋氏
産業と連携 成長戦略を　松永氏

―建設的な意見が多く出されました。産業振興についてのお考えをお聞かせ下さい。

北橋　有識者から成る「北九州市新成長戦略会議」を設置して、産業振興や雇用創出のあり方について答申を受けた。今後の取り組みとしてまず地域企業が元気に活動し続ける環境整備を行う。続いて自動車やロボットなどの高付加価値モノづくりクラスターを形成する。サービス産業の振興も図る。都市インフラなど海外ビジネス拠点を形成し地域エネルギー拠点も形成する。これらの取り組みを通じて3年間で8000人の雇用、20年度までに市内総生産4兆円、政令市中位まで市民所得を上げたい。

松永氏

利島　ロボットを人のために役立てようと考えている。当面は医療や食品分野向けの新しい商品を本市で作り出していく。グローバル展開は進めるが、開発の基本は北九州で行う。まずはロボット村を作り、学生も社会人もロボットを研究したい人を集める。また一般の方が見て楽しい体験観光も実施する。

北橋　ユネスコの世界遺産暫定一覧表に八幡製鉄所が登録された。モノづくりの伝統と歴史は本市の基本。地域の豊かさ追求のためには幅広くビジネスチャンスを広げる努力が必要だが、経済の原点はモノづくりにある。北九州の基本的な将来の戦略は昔もこれからもモノづくりのさらなる復権だ。

高田　しっかりとモノを作ることにこだわり、社員教育、人材育成を進める。日本人は世の中にないものを作ることにかけて世界一たけた民族だと思う。こういうものが必要だ、あったらいいなと思うものを時間をかけて作るし、こだわりがある。そういうこだわりはDNAとして組み込まれている。当社もモノ作りにこだわって利益を上げていく。

溝口　北九州市の企業に対する振興事業、補助金などは他の自治体と比べると厚い。東京の取引先と話をするとても驚かれる。おかげさまで当社も広く会社の名前やイメージ、業務内容を知ってもらえるし、業績も上がる。

松永　10―20年前は学生がベンチャーを作る機運が高かったが、今はそうではない。これからは学生よりも、大企業からスピンアウトした人を大学が支援するなどの取り組みが大切になる。市の成長戦略会議でもどうやって人を集めるかが最初のテーマになった。教育環境の良さや住みやすさなどを強調すれば、産業と連携して成長戦略のモデルになっていくのだろう。

―本日はどうもありがとうございました。

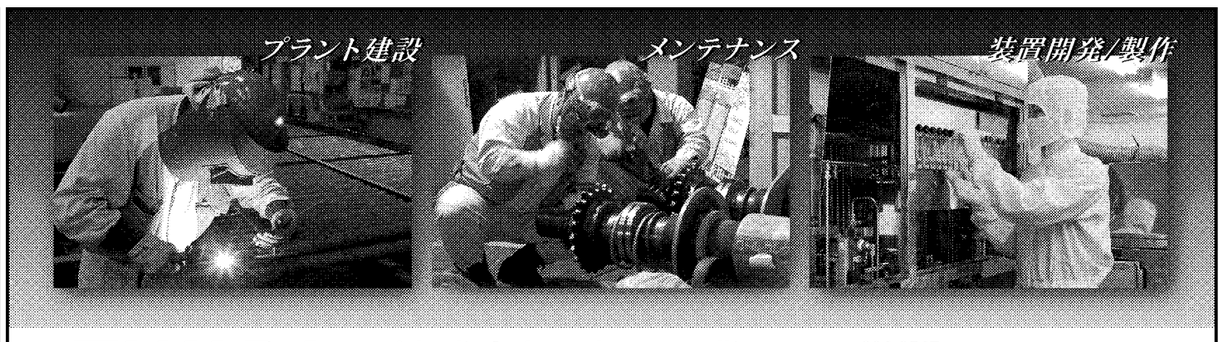
溝口氏

市制50周年　北九州市座談会

環境保全に貢献し、地球の未来を育む企業へ。
株式会社クリーンセンター
北九州市門司区新門司3丁目67-9
http://www.clean-center.co.jp/

ものづくりの現場で起こる「?」を「!」に変える「ご提案」を用意しております
環境対策　品質向上　生産の見える化　自動化　トレーサビリティ　省エネ・電力監視
ライティング ジャパン2013 第5回次世代照明技術展に出展します!
1月16日(水)▶18日(金)
東京ビッグサイト（西 2-16）
株式会社ドーワテクノス
〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石3番5号
Tel.(093)621-4131　Fax.(093)641-4130
http://www.dhowa-technos.co.jp/

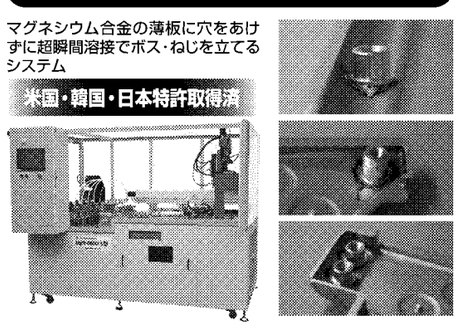
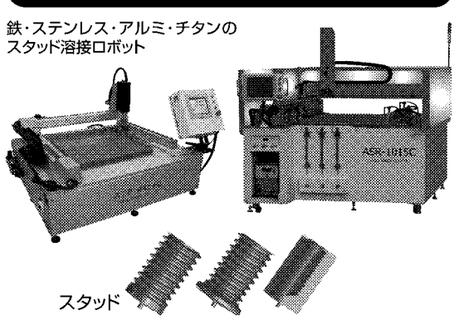
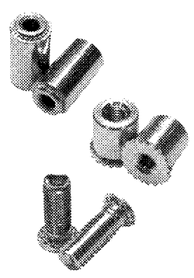
ZENRIN
Maps to the Future
本社／〒803-8630 福岡県北九州市小倉北区室町1-1-1
http://www.zenrin.co.jp/

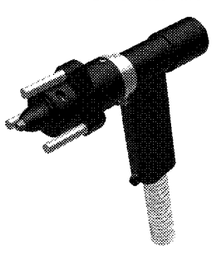


TAKADA
http://www.takada.co.jp/
株式会社 高田工業所
代表取締役社長　髙田　寿一郎
〒806-8567
北九州市八幡西区築地町1番1号
Tel:093-632-2631／Fax:093-632-2713

CGS C&G SYSTEMS INC.
世界を築く、創造のソリューション。
CREATIVE GLOBAL SOLUTION
3次元統合型 CAD/CAM

株式会社C&Gシステムズ
SolidWorks World 2013 に出展します。
January 20-23,2013
WALT DISNEY WORLD SWAN AND DOLPHIN ORANDO,FLORIDA
C&G　検索　www.cgsys.co.jp

スチールからマグネシウム合金まで!
スタッド溶接システム&工業用ファスナー
スタッド溶接システム&工業用ファスナー総合メーカー
経済産業省 ものづくり日本大賞 優秀賞
マグネシウム合金スタッド溶接システム
マグネシウム合金の薄板に穴をあけずに超瞬間溶接でボス・ねじを立てるシステム
米国・韓国・日本特許取得済

スタッド溶接システム
鉄・ステンレス・アルミ・チタンのスタッド溶接ロボット

スタッド
セルフクリンチングファスナー

AILS アジア技研 新登場!
インシュレーション・ロッキング・システム
超小型・超軽量・超速充電・パワフルなピン専用溶接機
超軽量 5.4kg

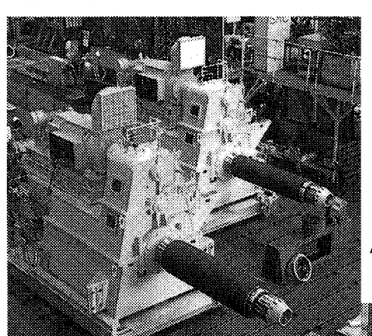
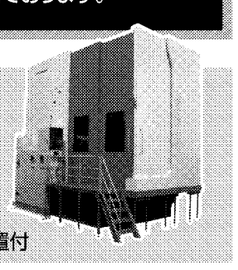
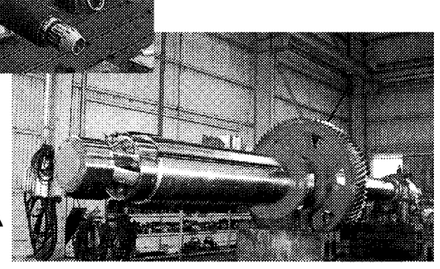
CD-40P型

A-IPG型 標準ガン

CD-40P型仕様

型式		CD-40P型	備考
適合スタッド	呼び径	Φ2～Φ4(mm) M3・M4 F型	インシュレーションピン ねじ付CDスタッド
	長さ(mm)	30～175 5～175	A-IPGガン使用時 A-403ガン使用時
	スタッド材質	軟鋼・ステンレス鋼	
電源(単相)		100V AC±10% 11A 50／60Hz	200V仕様も特注にて対応
充電電圧(DC)		一定電圧	調整不要
充電時間(S)		1.8～2	超速
機体寸法(mm)		L330×W150×H218	小型
機体重量(kg)		5.4	超軽量

※CD-40P型との標準セットガンは、A-IPG型ガンとなります。

アジア技研株式会社
http://www.asiagiken.co.jp
E-mail : info@asiagiken.co.jp
本社工場　〒803-0801 北九州市小倉北区西港町72-39　TEL:093-562-0170　FAX:093-562-0250
東京営業所　〒142-0063 東京都品川区荏原2-1-8 1F　TEL:03-6421-6665　FAX:03-6421-6668
名古屋営業所　〒462-0810 名古屋市北区山田1-11-9 2F　TEL:052-910-0710　FAX:052-910-0711
阪神営業所　〒655-0032 神戸市垂水区星が丘1-2-30 2F　TEL:078-704-6557　FAX:078-704-6558
岡山営業所　〒700-0088 岡山市北区津島笹が瀬4-4 1F　TEL:086-250-7861　FAX:086-250-7862

66年の実績。リールとリールドラムのスペシャリスト

当社は、圧延機をはじめ各種プロセスラインのリール及び駆動機の設計・製作を行っています。経験豊かな設計陣と製作実績に基づき、近年のリールの高速・高荷重化等の多様なニーズに対応した製品で、お客様の高い評価を得ております。
テンションリール（鋼板巻取り機）
大型外歯車 成形研削盤 絶賛稼働中!

直径2メートルの外歯の研削加工!　機上測定装置付

リールドラム
株式會社 植田製作所
〒808-0027 福岡県北九州市若松区北湊町4-1
TEL:093-761-1431 FAX:093-751-0233
http://www.ued-mfg.co.jp/